

平成19年9月7日

日本学術振興会
プロセスシステム工学第143委員会
委員長 長谷部 伸治

プロセスシステム工学第143委員会
第164回委員会・平成19年度第3回研究会 開催通知
(143委員会ホームページ <http://www.pse143.org/>)

1. 日 時：2007年10月12日(金) 13:00～17:00 委員会・研究会
2. 場 所：東京工業大学田町キャンパス内 キャンパスイノベーションセンター 1階国際会議室
(東京都港区芝浦3-3-6/電話：03-5440-9020)
(交通：JR山手線/京浜東北線「田町駅」下車徒歩1分)
<http://www.titech.ac.jp/access-and-campusmap/j/tamachi-campus-j.html>
3. 委員会：(13:00～13:10)
4. 研究会：(13:10～17:00)

テーマ：バッチプロセス 現状と次世代への技術要件

13:10-13:30 「本研究会の趣旨説明 (JBF の活動を含めて)」

JBF 代表世話人・東京工業大学 瀧野哲郎 氏

＜概要＞高付加価値製品の少量生産に適したバッチプロセスによる製造が、競争力を持ち、持続的な発展を遂げるために、現状の問題点と、次世代の製造形態を踏まえた技術要件を明確にする必要がある。JBF おける技術ロードマップ作成の試みおよび、WG 活動の概要を述べるとともに、以下4件の講演およびパネルディスカッションの趣旨について説明する。

13:30-14:10 「バッチプロセスにおける製品の開発から製造までの現状と問題点」

三井化学 上田宜孝 氏

＜概要＞弊社におけるバッチプロセス製品開発に関して、小試験段階から、中試験、設計、運転と、各ステップにおける検討実施内容と問題点、課題を紹介し、各ステップにおけるPSE技術（主にプロセスシミュレーション）の活用状況と課題を紹介する。

14:10-14:50 「バッチプロセスにおける Recipe 設計の現状と課題」

三菱化学エンジニアリング 河野浩司 氏

＜概要＞現在バッチプラント運転は、シーケンサやDCSの導入によりシステム化されてきているものの、歩留まり、バッチ時間も含めた品質の作り込みという観点では、まだまだ熟練運転員の勘と経験に依存しているところが多い。そこで、その要因の一つとして考えられる Recipe の不完全性にフォーカスし、与えられた設備で新規製品を製造する際の製造 Recipe 決定過程の現状の実例を紹介する。そしてその現状を通して、Recipe 設計業務改善へのアプローチについて提言する。

14:50-15:10 (休憩)

15:10-15:50 「医薬品製造におけるコンピュータバリデーション-GAMP4 によってエンジニアリングがどう変わるのか」

日揮 刑部道博 氏

<概要>近年、医薬品工場におけるコンピュータシステムのバリデーションは、厚生労働省のガイドラインに替わり、ISPE(International Society for Pharmaceutical Engineering)のGAMP4の適用が求められるケースが多い。本講演では、GAMP4の概要を紹介するとともに、GAMP4適用による従来のエンジニアリングとの比較、問題点・課題等に焦点を当てて概説する。

15:50-16:30 「バッチ製造の将来と技術要件」

名古屋工業大学 橋本芳宏 氏

<概要>高付加価値製品の短命化は、今後も進展し、バッチプロセスに対しては、開発から市場化までのスピードアップへの要求がますます厳しくなると考えられる。製造のための装置内の不均一状態、時間的な変質の「見える化」は、もちろん、安全、安心のためのトレーサビリティ、開発業務から生産業務までの業務情報の「見える化」など、さまざまな「見える化」、「標準化」の課題が存在する。PSEとして取り組むべき分野として、議論が展開することを祈念する。

16:30-17:00 総合討論

<追記>

準備の都合がありますので、出欠をご記入の上、9月28日（金）までにご回答下さい。

日本学術振興会プロセスシステム工学第143委員会
平成19年度 第3回研究会（平成19年10月12日）
出欠連絡用紙

9月28日（金）までに、電子メールまたはFAXにて、ご回答下さい。
恐れ入りますが、欠席の場合も御連絡下さい。

< 宛 先 >

京都大学 大学院工学研究科 化学工学専攻

長谷部 伸治 殿 (FAX: 075-383-2657, E-mail: admin@pse143.org)

	出 席	欠 席
委員会		
研究会		
幹事会（幹事のみ）		

会社・大学名 _____

委員氏名 _____ (代理) _____

なお、出席予定の大学側委員で旅費の支給が今回不要な委員は次の欄に○印をお付け下さい。

今回は旅費の支給が不要

.....
変更事項がございましたらご記入下さい。

郵便番号 _____

勤務先住所 _____

会社（大学名） _____

部署 _____

委員氏名 _____

電話番号（ ） - FAX 番号（ ） - _____

E-mail（公開される方のみ） _____

連絡欄：講師の推薦やコメントがございましたらご自由にお書きください。